

開設講習名	【選択】小・中学校における理科の授業 -言語活動を充実させる方法、授業づくりのポイント の解説、新教材の紹介など-		講師	佐伯 英人	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開設日	平成 29 年 6 月 11 日		時間数	6 時間	受講予定人数 20 人
受講者募集期間	平成 29 年 4 月 7 日～平成 29 年 4 月 15 日		履修認定時期	平成 29 年 8 月 10 日まで	
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校教諭, 中学校理科教諭		
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			

【到達目標】

- ① 児童・生徒が主体的に学び合うことのできる理科の授業づくりの手法が分かる。
- ② 新しい教材、教具について理解し、その長所・短所を把握し、授業で活用することができる。

【講習の概要】

午前の部

- ・ 近年、日本各地で実践された優れた小・中学校の理科の授業をビデオで紹介し、授業づくりの手法や授業展開のこつを解説する。とくに、アクティブ・ラーニングの方法、言語活動の充実のさせ方、教員の授業中の介入方略などについて解説する。また、参加者で相互に話し合い、学び合う。
- ・ 新しく導入された小・中学校の理科の教材・教具を紹介する。また、その教材・教具の長所・短所を解説し、授業での活用を図る。

午後の部

- ・ スマートフォン・タブレット PC を使った顕微鏡観察などを通して体験的に学習をする。

【評価の方法・評価基準】

評価の方法：筆記試験

評価基準：合格：本講習の内容の概要を理解し、授業に取り入れ、授業の質の向上を図ることができる。

不合格：本講習の内容の概要を理解することができていない。

【テキスト・参考文献】

事前にテキスト(資料)を配布予定。

必須ではありませんが、小学校学習指導要領解説理科編、中学校学習指導要領解説理科編の両者があると小・中学校の内容をそれぞれ確認することができ、役に立つと思います。

【受講者への伝達事項】

小学校学習指導要領解説理科編、中学校学習指導要領解説理科編を可能であれば持参してください。

スマートフォンもしくはタブレット PC を持参してください。持参されたスマートフォンもしくはタブレット PC にボールレンズ保持板を取り付け、スマホ顕微鏡もしくはタブレット顕微鏡にして観察をします。